

# 精神看護学実習

単  
位  
数

2

時  
間  
数

90

3年次 5月～10月開講

## I. 目的

精神に障害のある人を理解し、精神の健康を回復するための看護を実践する能力を養う。

## II. 目標

1. 精神が障害された人を理解できる。
2. 精神が障害された人とコミュニケーションがとれる。
3. セルフケア能力を査定し、看護目標の設定ができる。
4. 精神が障害された人への日常生活の援助ができる。
5. 保健医療福祉メンバーの役割を学びチーム連携の実際が理解できる。
6. 精神を障害された人との関わりを通して、自己の振り返ることができる。

## 実習評価

出席状況、実習内容、実習記録、実習態度を総合的に評価する。

## 学習上の留意点

この科目の受講にあたっては、以下の前提科目の履修が要件となる。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 基礎看護学実習 2 | 精神看護学方法論 1 |
| 精神看護学概論 1 | 精神看護学方法論 2 |
| 精神看護学概論 2 |            |